

夏号

のうね

人と地域をつなぐ情報誌

Noune+

PLUS



CONTENTS

- ✓ 特集 — 最大のライバル 最高の理解者 … P.2~3
- ✓ トピックス … P.4~5
- ✓ 歴史の場所を歩く②⑥ … P.7

放課後子ども教室
8月5日(木) ちぎって貼って
色と柄を活かして
夏のカードを作りました

長畝小児童が考えたカルタの読み札に合った風景や人物などを、シャープペンでまるでモノクロ写真のような絵画を描く人がいる。現在、のうねの郷協で製作中の『のうねキッズかるた』の絵を担当している、上長畝区の竹原誠さん



▲ゆったりとした笑顔の竹原さん

ズかるた』の絵をどのように作成するのか思案しており、その画力を頼って絵の担当を依頼し、現在もじょうほう部会員として活動している。
数学教諭である竹原さんは、絵を描

竹原 誠

(たけはら まこと)

丸岡町上長畝 (60歳)
中学校教諭で勤務の傍ら絵を制作中。絵のほか、第一種情報処理技術者試験に合格するほどの高度なプログラミングの知識やギターなどさまざまな特技を持つ。



個性あるれる、可能性を持った
ちぎり絵アーティストの誕生(^^)

編集後記

▼ 1年遅れの東京オリンピック開催で日本中が選手たちの活躍を期待し、ゴールドラッシュを夢見て、その話題で持ち切りなはずなのに：なぜか新型コロナウイルスで関心が薄れた大会になっているような？
本誌も取材予定のイベントが次々と中止になつて心が折れそうですが：長畝地区にはほっこりする明るい話題があるはず！
みなさんからの話題提供もお待ちしております。(Y・M)

これからの予定

- 10月10日(日)
- 10月31日(日)
- 11月上旬
- 11月13日(土)
- 12月上旬
- 12月上旬～1月下旬

